

スタートアップガイド



2018年8月 2版

* 8 5 6 - 1 8 0 1 4 0 - 5 0 1 - 0 0 *

本機を取り扱う前に本書をよくお読みください。

本書は大切に保管してください。

安全に、正しくご使用になるための情報を記載しています。本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。本機をご使用になる前に、本書およびユーザーズガイドを必ずお読みください。(ユーザーズガイドは添付のDVDに格納しています)また、本文中の「名前」については、ユーザーズガイドの「各部の名称と機能」を参照してください。

本製品の利用目的

本製品は、高性能コンピュータの平和利用に関する日本政府の指導対象となっています。ご使用になるときは、以下についてご注意願います。

1. 不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により、適切にアクセス管理してください。
3. 大量爆破兵器、ミサイルの開発、またはそれらの製造等に關して、不正にアクセスされるおそれがあるときは、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚したときは、すみやかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口：ファーストコンタクトセンター 電話番号:03-3455-5800

安全にかかる表示について

本書を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って取り扱ってください。

本書には装置のどこが危険か、どのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるなどについて説明されています。また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

警告	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
注意	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。
危険に対する注意	表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のようない意味を持つものとして定義されています。
△ 注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中や近くの絵表示は、危険の内容を図案化したもので、例: 感電注意
○ 行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したもので、例: 分解禁止
● 行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中や近くの絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したもので、危険を避けるためにはこの行為が必要です。例: プラグを抜く

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	△ 注意	
	指定以外のコンセントに差し込みない 電源は指定された電圧で、アース付きのコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。	

安全上のご注意 - つづき -

△ 注意	
	腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない 腐食性ガス(二酸化硫黄、硫酸水素、二酸化塩素、塩素、アンモニア、オゾンなどの)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境も設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。もしも使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。
	電源コードを接続したままインターフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない 本機内蔵用オプションやインターフェースケーブルなどの取り付け/取り外しは本機の電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源コードを接続したまま本機の部品やケーブル、コネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こすことがあります。
	指定以外のインターフェースケーブルを使用しない インターフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する本機やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インターフェースケーブルの取り付けや接続について次の注意をお守りください。
	● 破損したケーブルコネクタを使用しない。 ● ケーブルを踏まない。 ● 破損したケーブルを使用しない。 ● ケーブルの上にものを載せない。 ● ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。 ● ケーブルを踏まない。

お手入れ・内蔵機器の取り扱いに関する注意事項

△ 警告	
	自分で分解・修理・改造はしない 本機の説明書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	光ディスクドライブの内部をのぞかない 光ディスクドライブはレーザーを使用しています。電源がONになっているときに内部のぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)。
	リチウムバッテリやニッケル水素バッテリ、リチウムイオンバッテリを取り外さない 本機内部にはリチウムバッテリやニッケル水素バッテリもしくは、リチウムイオンバッテリが取り付けられています(オプションデバイスの中にはリチウムバッテリやニッケル水素バッテリもしくは、リチウムイオンバッテリを搭載したものもあります)。バッテリを取り外さないでください。バッテリは火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。また、バッテリの寿命で装置が止まることになります。ご自分で分解・交換・充電などをせずにお買い求めの販売店、または保守サービス会社に連絡してください。
	電源プラグを差し込んだまま取り扱わない お手入れや本機内蔵用オプションの取り付け/取り外し、装置内ケーブルの取り付け/取り外しは、本機の電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても、電源コードを接続したまま装置内の部品に触ると感電するおそれがあります。また、電源プラグはとぎどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまつままで、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

△ 注意	
	高温注意 本機の電源をOFFにした直後は、内蔵型のハードディスクドライブなどをはじめ装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。
	中途半端に取り付けない 電源ケーブルやインターフェースケーブル、ボードは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。
	雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本機には触れないでください。 落雷による感電のおそれがあります。

本書およびラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		指がはさまれてけがをするおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	爆発または破裂のおそれがあることを示します。		レーザー光による失明のおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止

	本機を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	指定された場所以外には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	火気につづけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。		

安全上のご注意

全般的な注意事項

△ 警告	
	人命に関する業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本機は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に關係する設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本機を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音等がしたま使用しない 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔やデバイスベイ、光ディスクドライブのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。
△ 注意	
	日本国外で使用しない 本機は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。本機を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。
	本機内に水や異物を入れない 本機内に水などの液体、ビンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

運用中の注意事項

△ 注意	
	ペットを近づけない 本機にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本機内部に入ってしまう火災や感電の原因となります。
	装置の上にものを載せない(装置を縦置きにした場合) 本機が倒れてけがや周辺の家財に損害を与えるおそれがあります。
	5kg以上のものを載せない(装置を横置きにした場合) 本機を横置きにした場合、上部に搭載可能なものの重量は5kg未満です。5kg以上のものを載せないでください。装置が変形して故障の原因となるおそれがあります。
	光ディスクドライブのトレーを引き出したまま放置しない 引き出したトレーの間からほこりが入り誤動作を起こすおそれがあります。また、トレーにぶつかりけがをするおそれがあります。
	巻き込み注意 本機の動作中は背面にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手はさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。

警告ラベル

ラベルの貼り付け位置	
ラベルの内容をよく読んで警告事項を守ってください。	

製品の譲渡と廃棄

本機または本機に添付されているものを第三者に譲渡(または売却)するとき、

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

ユーザーズガイドについて

ユーザーズガイドは「EXPRESSBUILDER」の中に格納されています。次の手順に従って参照してください。

- ① Windowsがインストールされているコンピュータの電源をONにします。
- ② 手順①でONにしたコンピュータへ、添付の「EXPRESSBUILDER」をセットします。自動的にメニューが現れます。
- ③ メニューから「説明書」をクリックします。



Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、次の添付品が揃っていることを確認してください。

- 本体×1
- EXPRESSBUILDERパッケージ×1
- スタートアップガイド(本書)×1
- 保証書×1*
- キーボード×1
- ACケーブル(電源コード固定用)×1
- ケーブルタイ(バッテリーケーブル固定用)×1
- デバイス固定用ミリネジ×2*
- 電源コード×1
- マウス×1
- ゴム足×4
- ベゼルロックキー×2*

- 重要** ● 添付品は、なくさないよう大切に保管してください。
● セットモデルとBTO(工場組み出荷)製品は、「組込み製品・添付品リスト」も併せてご確認ください。

*1 梱包箱に貼り付けられています。
*2 オプションの内蔵バックアップ装置をBTOで購入されたときは本機に実装されます。
*3 2.5型HDDケージ搭載の場合のみ本機に添付されます。

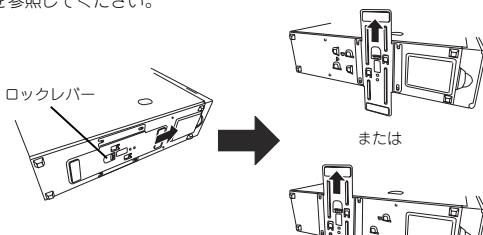
Step 2 内蔵オプションを取り付ける

内蔵オプションを取り付けます(オプションを購入していないときや、BTOで購入されたお客様はStep3へ進んでください)。

- ① 参照** 「ユーザーズガイド」の「内蔵オプションの取り付け」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

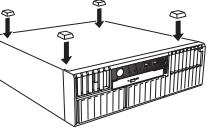
縦置きの場合

ロックレバーを浮かせてスタビライザをいったん取り外し、図のように取り付け直してください。詳細は「ユーザーズガイド」の「設置の準備」を参照してください。



横置きの場合

底面にゴム足を取り付けてください。詳細は「ユーザーズガイド」の「設置の準備」を参照してください。



Step 6 バンドルソフトウェアのインストール

本機には、次のようなソフトウェアがバンドルされています。必要に応じて、これらのソフトウェアをインストールしてください。

重要 「管理PC」は、一般的なクライアントコンピュータを使って構築することができます。(本機で代替することも可能です)

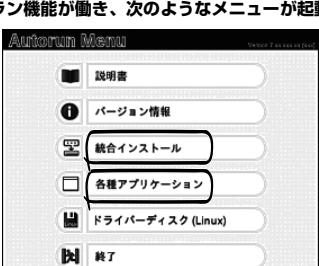
- ④ メニューの「統合インストール」または「各種アプリケーション」をクリックします。

- ⑤ インストールしたいバンドルソフトウェアを選択し、クリックします。
- ⑥ 各バンドルソフトウェアのインストーラなどが起動しますので、「インストレーションガイド(Windows編)」などに従ってインストールを進めてください。

名 称	インストール先	概 要
ESMPRO/ServerAgent	本機	本機の状態を監視することができます
ESMPRO/ServerAgent Extension	本機	本機をリモート管理できます
エクスプレス通報サービス	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます
エクスプレス通報サービス(HTTPS)	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます
ExpressUpdate Agent	本機	本機のファームウェア、ソフトウェアなどのバージョン管理と更新ができます
Universal RAID Utility(URU)	本機	RAIDコントローラの管理、監視ができます
装置情報収集ユーティリティ	本機	保守用の各種情報を採取することができます
BMC Configuration	本機	BMCを設定することができます
ESMPRO/ServerManager	管理PC	ESMPRO/ServerAgentなどと連携し、本機を管理することができます
エクスプレス通報サービス(MG)	管理PC	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます

バンドルソフトウェアは、オートランメニューを使ってインストールできます。次の手順に従ってください。

- ① インストール先が「本機」となっているものをインストールするときは、本機にインストールされたWindowsを起動します。「管理PC」のときは、任意のPCIにインストールされたWindowsを起動します。
- ② Administrator権限のあるユーザーアカウントでログインします。
- ③ EXPRESSBUILDERをセットします。



Step 7 お客様登録をする

弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をお勧めしております。次のWebサイトからご購入品の登録をしていただくと、お問い合わせサービスなどを受けることができます。



以上で、Express5800シリーズのセットアップは完了です。

トラブルが起きたときは

「メンテナンスガイド」には、トラブルシューティング、障害情報の採取方法、保守サービス会社の一覧などが記載されています。こちらを参照してトラブルを解決してください。「メンテナンスガイド」は、「ユーザーズガイド」とともにEXPRESSBUILDERへ格納されています。

Express5800シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、あかけください。)

ファーストコンタクトセンター TEL. 03-3455-5800(代表)
受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

Step 3 適切な場所に設置する

本機の設置場所を決めます。

参照

「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。

参照

「ユーザ